

# 方言は言葉の故郷

## ～小須戸弁の回想～



発行 小須戸町中央公民館  
〒956-0101  
新潟県中蒲原郡小須戸町  
大字小須戸117番地  
TEL (0250) 38-2234  
FAX (0250) 38-5210  
編集 公民館報編集委員会

現在の世相を考えていたら、ふっと幼い頃に方言で話していた情景を思い出します。方言の持ついた素朴な情が家族や地域の人の間にさりげなく培われ、自然な会話の中から心の交流があったような気がします。

ちなみに、平成九年に、小須戸分館だより「しなの川」で三回にわたり、すばらしい小須戸弁の特集がありました。「心の豊かさ」が失われつつある昨今、方言の持っていた温かさを改めて振り返ってみたい。

方言(小須戸弁)について考えてみると、農家で暮らした幼い頃に話した小須戸弁が思い出さずにはいられません。今、あらためて思い出してみると、小学校に入学した頃から「子どもの仕事」がありました。

朝になると、まず、「ちやほにものくれたか!」「(と)わとりにエサをやったか!」と母の声、それが終わると「かえろ、はいたか!」(前の道を掃除したか)とくる。

その頃は、もちろん砂利道でした。落ち葉や藁くずなどが毎日「ちらかって」います。

それを竹箒で掃除をする。それも「子どもの仕事」でした。その他にも家の中の掃除もあります。朝は子どもながら「いつちよめえな」仕事をしていたと思います。

それから「つちよめえな」朝食です。朝食といっても「つちよめえな」の程度。キリイカ、芋の煮もの程度。「はよ、まんま来てしまえや!」(早くご飯を食べなさい)と、また母の声がかかります。

考えてみると、忙しい母にとっては、そんな小さな仕事は子どもにもさせなければ母の負担は大変なものだったのではありません。

泥まみれに働いて、よつやく落ち着くのが夜の九時頃だったでしょうか、居眠りしながら母が聞きます。

「学校でなにをきたたや?」「うん、はしりろこしたるも三等らったれ。」

「おいよ、いかったな。」と云いながら半分眠っているようでした。

そんな調子で話す言葉は、全て方言(小須戸弁)だったような気がします。今でも、実家に帰ると、あちこちから懐かしい声が聞こえてくるようです。

「おはようす」「ちよは」「だんだんおきにはや」「いい天気らね」「あがるれ」「わんになりました」

かかしのカラスは「こっちへ来るな~!」とすずめを追っばらっていますが「公民館へは、こらっしえや!」

### ちよこつと一言

(135)

親水緑地公園で  
はしりましよう 巻町

私は仕事の帰り、親水緑地公園(河川公園)で三十分ほどゆつくり走っています。のんびりと風を感じながら走っていると、健康であることの喜びが実感できます。そして「明日も元気をだして働こう」という気持ちになります。こんな素晴らしい環境に恵まれて、この町にとっても感謝しています。



### ★こんげ言葉あつたいね

もう忘れかけた言葉を出し、メモをしてみると以外と多いのに驚きます。ほんの一部を拾ってみると。

- ・つあつあ(父親)
- ・かか(母)
- ・あつたらもん(もったいない)
- ・あぐし(あぐり)
- ・あくと(かかと)
- ・いちげえに(いつも〇〇)
- ・いとしげ(可愛らしい)
- ・おひよ(納得したとき)
- ・かもする(かき回す)
- ・きめる(すねる状態)
- ・くつたたる(突きささる)
- ・くるわ(〇〇の周り)
- ・こつたも(たくさん)
- ・じょうぐち(玄関)
- ・よて(手ぬぐい)
- ・ごち(犬)
- ・べつちやらけ(平べったい)
- ・ちよろける(おどける)

ちなみに図書室にある、太田朋子著「にいがた弁講座」を参考に、小須戸弁を加えてメモしてみると、今のところ四百以上にもなります。単語の意味の他にも方言には独特な響きやイントネーションは、文字では表せないが、それぞれに思い出していたきたい。

中には、二文字を同時に発音するものも少なくありません。たとえば「つあ」「へえ」

最近、この公園を利用される方が増えているようです。ご夫婦で(と思えます)並んで走っている姿も見られます。恥ずかしくて、なかなか声をかけることができませんが、同じ公園を走っているだけで、なんだかうれしくなっています。

サークル的な活動ではなくてこの公園で、のんびりと走る仲間がもっと増えてほしいと思います。

### VOICE & VOICES 私は思う & 私は考える

新聞に本の紹介があり「少年A」この子を生んで...の題に目がとまりました。例の神戸連続児童殺傷事件の犯人の両親が書いた本です。

この両親はどんなふうの子育てをし、「少年A」はどんな環境の中で育ってきたのだろうと興味をもちました。

本を読んでいくうちに私の頭の中はパニックになりました。「子どもとの時間を大切にしたいと専業主婦になり、夫婦は仲がよく、Aは色々問題を起こすけれども根はともやさしい子です。」と母親は語っています。それが何故、何が原因であんな酷い事件をおこす人格に育ってしまったのだろうか。

私自身、子どもがお腹の中にいるころから「素直なやさしい子になりますように」「真理をわきまえる子になりますように」「大勢の人と仲よくなれる子になりますように」と語りかけ、生まれた今日も日々それを心がけて子育てをしています。しかし、この本を読んで、このままの子育てで大丈夫か?子ども達はキチンと成長していけるのか不安になりました。

そんな疑問を姑に問いかけたところ、姑は「母親の注く愛情と少年Aの欲している愛情がくちがっていったのかも知れないね!もつと子どもが何を考え、何を求めているのか、子どもの気持ちや思いをくんで育てることが大切だったんじゃないかしら?」と話してくれました。

私の三人の子ども達は、五歳、三歳、十ヶ月です。まだ幼い子ども達です。今は母親の私を無条件で愛してくれています。

これから社会に出て生きていかなければならない子ども達に母親である私が今しているかなければならないことは何か、姑が言った「子どもが今、何を考え、何を求めているかをキチンとキヤッチできる母親になることではないか」と考えさせられました。

— 母親 —

### スポーツ大会結果

※投稿いただき、ありがとうございます。

第十二回小須戸町内剣道大会  
五月十九日(水)に小須戸中学校体育館において開催されました。

— 大会結果 — (敬称略)

— 小学校四年生以下の部 —

- 一位 箕和森生(新保二)
- 二位 渡辺拓真(本町一)
- 三位 島田 遼(本町五)

— 小学生高学年の部 —

- 一位 陸 隼人(中央町三)
- 二位 丸山 隼(うでこぎ)
- 三位 田沢孝紀(新町四)
- 三位 石井大介(矢代田五)

— 中学生男子の部 —

- 一位 田沢詠司(矢代田四)
- 二位 大貫公博(若葉町一)
- 三位 本多浩朗(矢代田四)
- 三位 星野那幸(矢代田八)

— 中学生女子の部 —

- 一位 砂井万貴子(新町二)
- 二位 涌井華子(中央町五)
- 三位 陸 明香(中央町三)
- 三位 田沢葉月(新町四)

# 小さな悩みも大きな悩みも 電話一本のふれあいから

## 解決していきませんか

「ふれあい電話」のご活用  
にられましたか。

平成八年七月開設以来二年  
半余り、その間の利用件数は  
約二百八十件余りに達しまし  
た。

相談内容もいろいろですが  
やはり、子どもさんに関する  
教育相談が一番多く九十件近  
くを占めております。

その他家庭・家族間の人間  
関係の悩み、介護の大変さ、  
健康に関する不安、特に攝食  
障害や精神障害の悩み・苦し  
み・自分自身の生き方に関す  
ること等、相談は多岐に渡っ  
ております。相談員は、電話  
相談に必要な研修を積み、皆  
様のニーズ答えられるよう研  
さんに励んでおります。

特に最近、問題解決の糸  
口が見えるまで継続的に相談  
してこられる方もおられ、何  
回かの相談を通して明るい光  
が見えてくる時は相談員共々  
喜び合います。

もちろん電話一本を通して  
の相談ですのでお互いに名前  
もわからないままですが、信  
頼感が高まるに連れ相談が深  
まり相談される方が解決の糸  
口を見出しはかれます。また、  
専門的なアドバイスが必  
要な時は相談機関を紹介して  
おります。

悩みことは一人がかかえこ  
んでいると雪だるま式にふく  
れあがつたり、まわりとの対  
応がますますまわって問題  
が深刻化してしまったりし  
ます。

この電話の特徴は、いつも  
お知らせしていますように、  
・お名前は言わないでいいで  
す。

・秘密は固く守ります。  
に徹して「秘密を守る」こと  
を何よりも大切にしておりま  
す。

相談員は最初から一方的な  
アドバイスをするということ  
はなく、まず、相談される方  
の悩みにじっくりと耳を傾け  
相談される方自身が解決に向  
かって歩き出すことができる  
よう一緒に考えてまいります。  
特に将来ある子どもさん  
に関する問題は深刻化しない  
うちに、ぜひ一度ダイヤルを  
まわしてみてください。

(教育委員会)

### ふれあい電話相談

#### 七月の相談日

二日(金)九日(金)十六日(金)  
二十三日(金)三十日(金)

#### 受付時間

午後一時～五時

#### 電話番号

三八一三三〇〇

◎お名前を言わなくていいです。  
◎秘密は、固く守ります。

また、子どもさん自身の声  
にも直接耳を傾けられること  
ができるよう「子どものため  
の電話相談」を設けました。  
ぜひ、ご活用下さい。

### 子どものための電話相談

小中学生の皆さん。皆さん  
のための相談日です。気  
軽にダイヤルをまわしてみ  
てみませんか。

(一)父兄の方も利用できます

◆六月二十六日(土)

午前十時～午後十二時

◆七月十日(土)

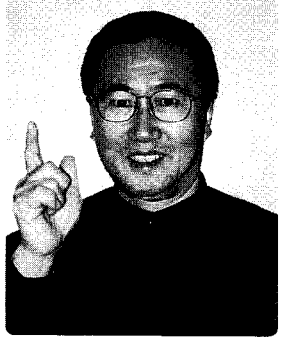
午後一時～四時

◆電話番号

三八一三三〇〇

・名前は言わなくていいです。  
・秘密は固く守ります。

「第十六回文化講演会」  
レツゴ正児さん来たる!



テーマ 涙と笑いの  
人生日記

日時 六月二十日(日)

午後一時三十分から  
中央公民館三階ホール

### 催し物ご案内

#### ★花木・庭木剪定の コツをおしえます!!

「いつ、どこを、どうき  
る?」まず、自分の家から  
キレイにして、そしてお隣へ  
と広げてみませんか。

日時 六月二十六日(土)

午前九時から

会場 中岡公園(蔵町三)

問い合わせ 役場建設課

・剪定鋏等がある方は持参し  
てください。

・雨天の場合は「花とみどり  
館」にて午前九時から講義。

(小雨決行)

★親のための思春期セミナー

公開授業、講演会です。お  
誘いあわせのうえ、ご参加く  
ださい。

日時 六月二十八日(月)

午後一時半～三時半

会場 小須戸中学校体育館

テーマ 「思春期の子供達への  
メッセージ」

講師 北村邦夫先生(医師)

日本家族協会クリニック所長

お問い合わせ

役場保健衛生係 保健部

(三八一三三二二)

★第六回山手町民ゴルフ大会

★矢代田小学校チャリティー大会

この大会の主旨は、矢代田小学  
校及びほほえみ作業所にチャリ

ティーを目的としています。  
ぜひご参加を。

日時 七月七日(水)

午前九時に会場へ。

会場 湯田上カントリークラブ

競技方法 新ペリア方式

参加費 五千円(チャリティー代含  
申込込切 六月二十日)

対象 山ノ手地区在住、又は  
勤務の方、矢代田小学  
校卒業生。

申込先 田沢利晴(三八一四〇七)

早 敦(三八一五〇二〇)

★七月のおもしろ雑学講座

テーマ 「あなたを狙う  
悪質商法」

講師 三善万里子さん

(県消費者協力会事務局次長)

日時 七月九日(金)

午後七時三十分～九時

会場 中央公民館二階会議室

★ペットボトルロケット  
を作る

水と自転車の空気入れを使  
ってロケットを大空高く打ち  
上げてみよう!

日時 七月十日(土)

午前九時～午後十二時

会場 白根地区理科教育センター

対象 白根市、小須戸町の児  
童生徒(小学校三年生以下は  
保護者同伴)

持参する物 ペットボトルを二ヶ  
(1.5リットル炭酸飲料が入っていた物)

定員 三十名

申込み、問い合わせ

六月二十一日～三十日

(土・日休み)

白根地区理科教育センター

(025-372-1292)

※参加無料

★第四級アマ無線講習会

国家試験免除

アマチュア無線技師養成講  
習会を開催いたします。

日時 七月十一日(日)、十八日(日)

午前九時から午後四時

会場 ふれあい会館

申し込み、問い合わせ先

五十嵐芳昭(三八一三〇四)

主催 小須戸町無線クラブ

※希望者は、六月三十日までに  
必ず電話で申し込みください。

### ★初心者マリンスポーツ教室

ゆるやかな流れの中で、の  
んびりとカヌーを楽しんでみ  
ませんか。

さらに刺激を求めたい方  
は、水上スキーやウェイクボ  
ード、ドラゴンボートもチャ  
レンジできます。

日時 七月十日(日)、二十五日

(日)、八月二日(日)(全三回)

会場 三川村揚川ダム湖水

対象 中学生以上(定員二十名)

参加費 全過程三千元

(保険料、用具使用料)

持参する物 タオル、着替え、  
保険証

指導者 三川村海洋クラブの方々

申込先 中央公民館

七月七日まで

・交通手段のない方は、町のバスで送  
迎いたします。

・水に濡れてもよい服装で。

・ライフジャケットを着用しますの  
で、泳げない方でも参加できます。

### 中央公民館主催 「フラーアレンジメント教室」 自主化に向けて準備中!

中央公民館主催の「フラーアレンジメント  
教室」が六月三十日で終了しますが、今後は特  
色のあるグループとして活動する予定です。

講師の小柴美和さんは多才な方で、打ち合わ  
せをしながら、パッチワークやお菓子作りなど  
の指導もやっていただけそうだと思います。

そこで「やれそうなのはなんでも企画して  
みて下さい」と言うのと「なんでもあり」と  
とせとらですね。」その一言でグループ名を仮称  
「フラーアレンジメント教室・えとせとら」と  
して、あくまでもフラーアレンジメントを中  
心に様々なことをやっていたいただきます。

教室を開きながら、会員を募ります。年齢制  
限や性別も関係ない大きな広がりを持つグルー  
プとなるよう公民館も協力していきます。

一ご案内

六月三十日(水)の「フラーアレンジメント  
教室」は午前十時から午後十二時まで。中央公民  
館で行います。夏にふさわしいグリーンアレンジ  
メントをお願いします。申し込みは中央公民館まで。

また「フラーアレンジメント教室・えとせ  
とら」は自主化に向けて準備をしています。こ  
の会についての問い合わせは中央公民館まで。

### シリーズ 「今、子どもたちは」 (34)

### 初夏を楽しむ 小須戸幼稚園

五月の末、新緑まはゆい秋葉山  
公園で初夏を満喫してきました。  
最近、家族でいろいろな所  
に出かけているので、公園や遊  
歩道を歩くことなど特に目新し  
さはないけれど、大勢のお友達  
と歩きながらだんご三兄弟を歌  
ったり、薄暗い林の中でウグイ  
スの鳴き声を頭上で聞いたり、  
孔雀のひろげた羽の大きさに驚  
きながら、のんびりと山坂を散  
策してきました。



### 文芸欄

行春の木に凭れる竹箒 丸山虚秋

神道の家系筍曇りかな 吉田素系

語るには余る昭和史みどりの日 田中美根子

そそり立つパイプオルガン春寒し 坂井隆思

雨に濡れ妻の便りわらび園 中野太浪

夏めくやしまなみ海道ソアの旅 長井武雄

春眠の口もとゆるふ父子かな 藤井春

雑飾る昔庄屋の大広間 渡辺信子

日曜日緋のアマリリス売れにけり 須藤恵美子

旅先のいい夢朝に淡く消え 栗原ひさし

生きたいと方に一つの夢を織る 保科志枝

農業は継がぬ孫でも夢をかけ 加藤米二

スターの座夢追ひ掛けた少年期 我妻清作